

Nゲージ向けペーパーキット カラー硬質紙をレーザー加工 塗装不要

給
炭
槽

給 炭 槽



組立例

サイズ：約幅66×奥行63×高さ72mm



組立に必要なもの
 ・瞬間接着剤
 ・ペン
 ・カッター
 ・ピンセット
 ・爪楊枝
 (木工用)



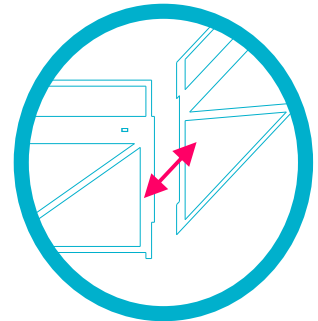
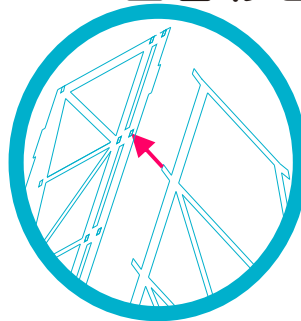
ご注意ください

・本キットは、15歳以上の模型経験者向けの商品です。
 ・目や口に入らないようご注意ください。
 ・本品は鋭利な部分があります。取り扱いの際は、必ず安全にご使用ください。
 ・本キットは、15歳以上の模型経験者向けの商品です。
 ・目や口に入らないようご注意ください。
 ・本品は鋭利な部分があります。取り扱いの際は、必ず安全にご使用ください。
 ・本キットは、15歳以上の模型経験者向けの商品です。
 ・目や口に入らないようご注意ください。
 ・本品は鋭利な部分があります。取り扱いの際は、必ず安全にご使用ください。

1001
4700

組立は差込み or 凹凸合わせ

基本的には、接合面に
 布しは接着剤を塗布しては着
 合わせ精度よく、
 差込みを合わせるだけで
 組み立てが可能です。



1001

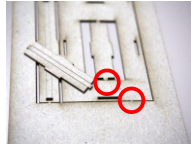


Nゲージ向け 給炭槽 組立説明書



～ご用意ください～

- ・デザインナイフ
- ・クラフトボンド
(木工ボンドと爪楊枝)
- ・ピンセット
- ・カッターマット

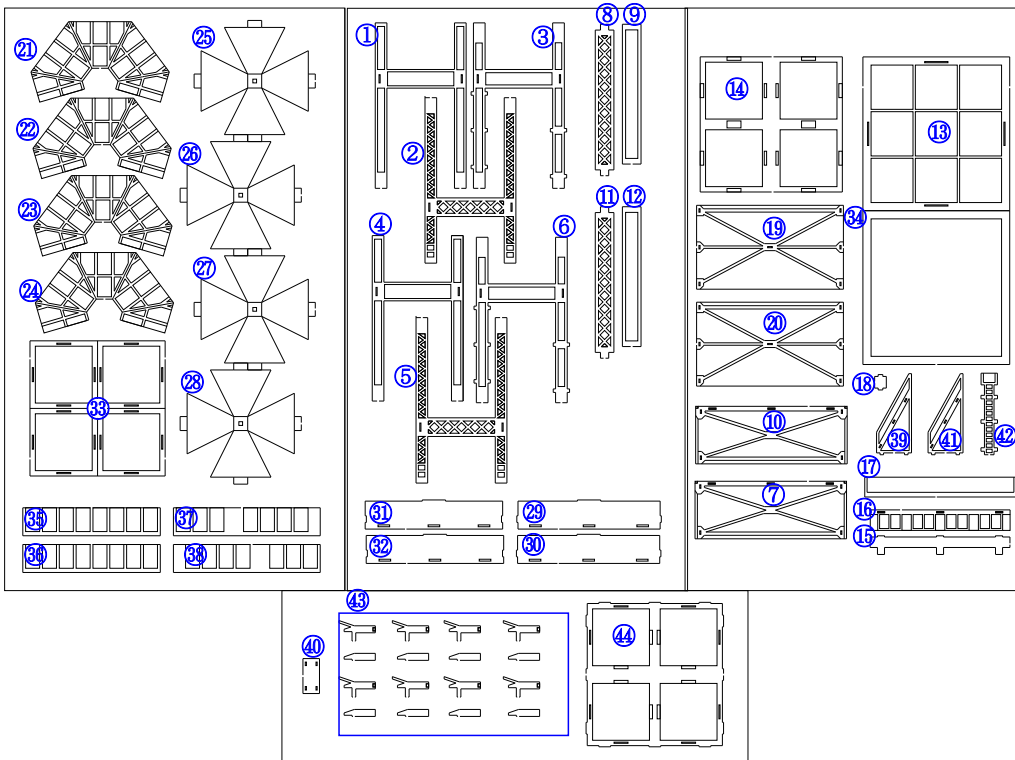


部品は、写真赤丸の様に、
数カ所で留まっています。
光に透かしますと、分かり
易いです。

組立前に必ずお読みください

- ・部品はデザインナイフ等で丁寧に切り離してください。
- ・接着は（木工ボンドを爪楊枝で）接合面に載せる様に塗布します。
このとき、ボンドの水分で紙が柔らかくなり差込みづらくなるのを防ぐ為、
なるべく凹部分に塗布するようにします（**凸部分**を避けて塗布します）。
- ・接着した部品を剥がすのは困難です。説明書を参考に全体の流れを理解した上で
慎重に接着していくようにしましょう。

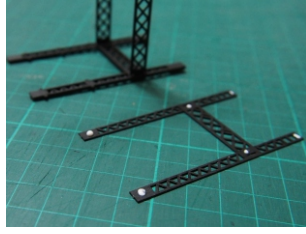
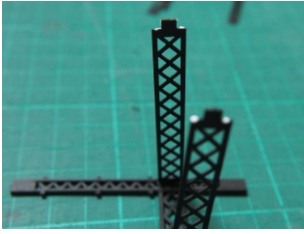
部品番号表



アドバンスペーパーキットについて

- ・カラー硬質紙をレーザーカットしており、加工時に切断面に焦げや煤が付着します。
- ・焦げ・煤が原因で指が汚れたり、焦げ臭い場合もありますが予めご了承ください。
- ・未切断や抜け残しがありましたらデザインナイフ等で取り除いてください。

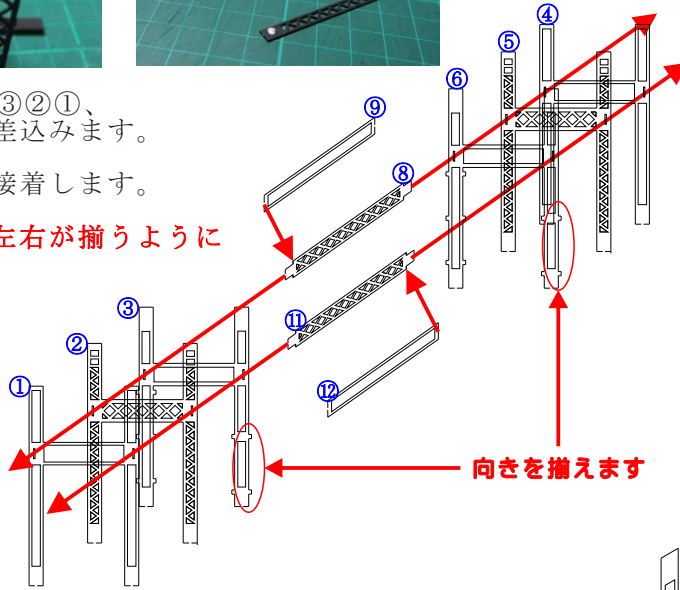
組立説明書



1. 部品⑧と⑪に③②①、
⑥⑤④の順で差込みます。

次に⑨と⑫を接着します。

部品③と⑥の左右が揃うように
注意します。

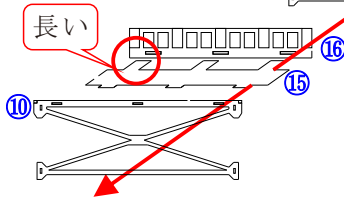
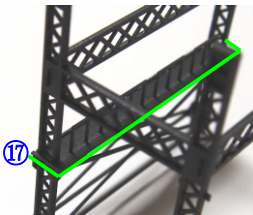
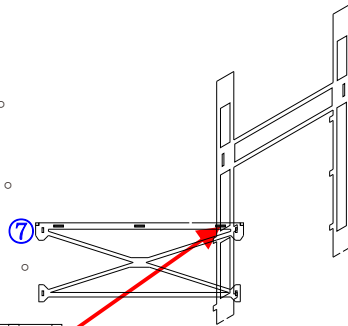


2. 部品⑮の長い凸に⑯を差込み接着します。

次に⑦を図を参考にして1で組立てた
部品に接着します（凸が2個の側に接着）。

⑮⑯を⑩で挟み込む様にして接着します。

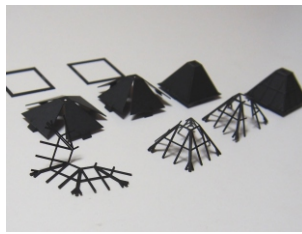
最後に⑰を接着します（写真の緑の部分）。



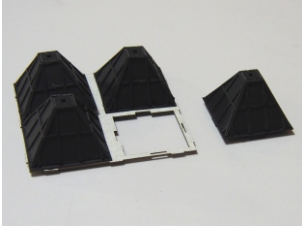
3. 部品⑱を⑲の真ん中クロス部分に差込み接着します。
本体に接着した後に部品⑳で挟み込むようにします。



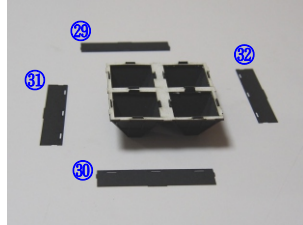
4. 石炭排出口を4個つくります。
 部品②①②③④と、部品⑤⑥⑦⑧は同じ部品です。
 部品⑤を写真を参考に折り曲げ、③に差込み
 接着します。
 ⑥⑦⑧も同様にして、合計4個つくります。
 ②を写真を参考に折り曲げて上記の部品に
 貼り付けます。
 ②③④も同様にして、合計4個つくります。



5. 4で制作した4個を部品
 ④に差込み接着します。



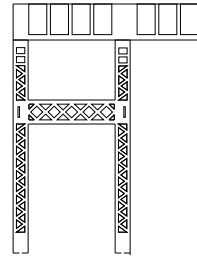
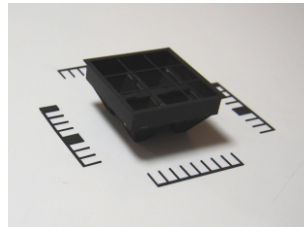
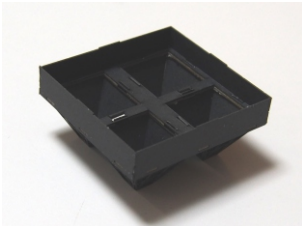
6. 部品②⑨⑩⑪⑫を差込み接着します。
 ②⑨⑩と⑪⑫は長さが異なりますので
 仮組で確認した後に接着します。



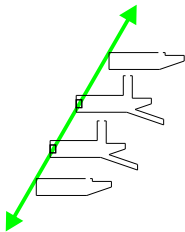
7. 部品⑬⑭⑮の順で接着します。

※石炭等を再現する場合は
 この時点で加工するの
 良いと思います。

8. **間違えやすいので注意してください。**
 部品⑯⑰⑱⑲を貼り付けていきます。
 図と写真を参考にしてください。
 支柱と重なる部分に抜きのない面が
 くるようにします。

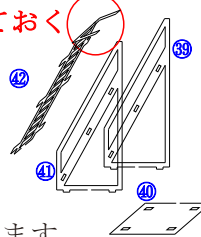


9. 部品⑳を図を参考に接着します。
 同じものを合計4個つくります。



10. 部品㉑に㉒㉓を差込み接着します。
 次に土台㉔に差込み接着します。

軽く曲げておく



11. 写真を参考に橋脚部分とホッパー部分を合体させます。
 9で制作した部品をホッパーに差込みます。
 差込み難い場合はラジオペンチ等で軽く潰します。
 10で制作した階段を引っかけて完成です。

